

風しん抗体検査助成事業の手引き（検査実施医療機関用）

令和8年4月1日

1. 目的

先天性風しん症候群（CRS）の発生予防を目的として、妊娠を希望する女性等を対象に風しん抗体検査を実施することにより、予防接種が必要である者を効率的に抽出し、低抗体価の者に対して予防接種の検討を促すことを目的とします。

2. 実施期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3. 検査助成対象者

検査日時点において、県内に住民登録がある方※で（１）～（３）のいずれかに該当する方

- （１）妊娠を希望する女性
 - （２）（１）の配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む）などの同居者（生活空間を同一にする頻度の高い者）
 - （３）風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者
- ただし、以下の方は、対象外になります。
- 過去に風しんによる抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明し、当該予防接種を行う必要がないと認められる方
 - 1歳未満の方

※岡山県内（岡山市・倉敷市以外）に住民登録がある方は、岡山県の助成制度の対象となります。

※岡山市に住民登録がある方は、岡山市の助成制度の対象となります。

※倉敷市に住民登録がある方は、倉敷市の助成制度の対象となります。

4. 検査方法

HⅠ法（赤血球凝集抑制法）、L A法（ラテックス凝集法）又はEⅠA法（酵素抗体法）のいずれかとする。

5. 助成回数

1人につき1回のみ

6. 検査結果の判定及び指導等

- （１）検査実施後、検査受検者に検査結果を速やかに書面（※申込（問診）票（受検者控））等で通知し、低抗体価と判断された方に対して、風しんの性質等を伝え、予防接種を受けることについて検討することを促してください。
- （２）低抗体価の判断に当たっては、厚生労働省が示した「予防接種が推奨される風し

ん抗体価について」を参考にしてください（別紙参照）。

7. 検査実施後の事務処理

- （１）四半期毎に検査実績をとりまとめ、翌月の１０日までに次の書類を、
検査実績に合わせた請求先まで提出してください。

【住民登録が岡山市・倉敷市以外の方の検査費用】

〒700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6

岡山県保健医療部 疾病感染症対策課 感染症対策班

【住民登録が岡山市の方の検査費用】

〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目 1 番 1 号

岡山市保健所 感染症対策課

【住民登録が倉敷市の方の検査費用】

〒710-0834 岡山県倉敷市笹沖 170 番地

倉敷市保健所 保健課感染症係

【提出日】

4～6月分 7月10日まで

7～9月分 10月10日まで

10～12月分 1月10日まで

1～3月分 4月10日まで

※提出日を過ぎた場合は、次回分と一緒に報告してください。

【提出書類】

- ① 風しん抗体検査助成事業の実績報告書兼請求書（別紙様式１）
- ② 実績報告書（別紙１）
- ③ 実績報告書（累計）（別紙２）
- ④ 風しん抗体検査申込（問診）票（行政控）１枚

※県医師会控はお手数ですが破棄してください

【検査料】（令和８年度）

H I 法、L A 法 5, 4 2 3 円（税込）

E I A 法 6, 9 5 2 円（税込）

【注意点】

- ・受検者への説明が終わった後に提出してください。ただし、1～3月分については、説明が終わっていない場合は説明日の日付は予定とし、必ず4月10日までに報告してください。
- ・②及び③は、岡山県分（岡山市・倉敷市以外の住民）、岡山市分（岡山市民）、倉敷市分（倉敷市民）を、それぞれ用紙を分けて記入してください。
また、方法ごとにも分けてください。
- ・様式等については年度ごとに変更する場合がありますので、新しく送付したものを使用してください

(2) 必要に応じ、受検者数報告をお願いすることがありますので、ご協力ください。

8. 個人情報の保護

風しん抗体検査申込(問診)票等の記録整備等において、個人情報保護に十分留意してください。

9. その他(以下の点についてご協力をお願いします)

- 本検査に要した費用については、検査受検者からは徴収しないでください。
- 任意の予防接種の助成制度は市町村によって異なりますので、詳細については受検者が市町村予防接種担当課に確認するよう促してください。
- 検査助成対象者の考え方や確認等については別紙Q & A(検査希望者用及び医療機関用)を参照してください。
- この事業は年度末(令和9年3月31日)までです。

10. 問い合わせ先

岡山県保健医療部疾病感染症対策課 TEL: 086-226-7331

(岡山市及び倉敷市以外の医療機関)

岡山市保健所感染症対策課 TEL: 086-803-1262(岡山市内の医療機関)

倉敷市保健所保健課 TEL: 086-434-9810(倉敷市内の医療機関)

予防接種が推奨される風しん抗体価について

平成26年2月 厚生労働省

抗体価		妊娠を希望する女性、「風しんの抗体価が低い妊婦」の同居者	左記以外の方
H I 法	E I A 法		
8 倍未満	陰性又は判定保留※	<u>免疫を保有していないため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。</u>	
8 倍・16 倍	陽性※ E I A 価 8.0 未満 国際単位① 30 IU/mL 未満 国際単位② 45 IU/mL 未満	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、風しんの感染予防には不十分です。 そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへ影響が生じる可能性があります。 <u>確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。</u>	過去の感染や予防接種により風しんの免疫があり、風しんの発症や重症化を予防できると考えられます。 確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を希望される方は、かかりつけ医等と接種についてよくご相談ください。
32 倍以上	陽性※ E I A 価 8.0 以上 国際単位① 30 IU/mL 以上 国際単位② 45 IU/mL 以上	風しんの感染予防に十分な免疫を保有していると考えられます。 風しん含有ワクチンの接種は基本的に必要ありません。	

※ 次の風しん I g G 測定キットを使用した場合の判定基準

E I A 価：デンカ生研社

国際単位① (IU/mL)：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)、極東製薬工業(株)

国際単位② (IU/mL)：シスメックス・ビオメリュー(株)、ベックマン・コールター(株)

- 1 回の予防接種で約 95%の方が免疫を獲得します。また 2 回の予防接種を受けることにより、免疫を獲得することがより確実 (約 99%) となります。
- 予防接種のワクチンは、麻疹対策も考慮して「麻疹風しん混合ワクチン」を推奨します。
- 本資料は『風しんに関する小委員会』での議論を踏まえて作成した目安 (考え方) であり、個々の予防接種の必要性については、接種希望者が直接医師に相談の上、判断されたい。

-----<補足>-----

(注) L A 法の抗体価については、厚生労働省は目安 (考え方) を示しておりませんが、国立感染症研究所は、「極東製薬工業社製キットを使用した L T I 法 (注 L A 法) の場合 (中略)、測定値が 30 IU/mL 未満のとき、H I 価 1 : 16 以下と読み替える目安と考えられた。」としています。

参考 国立感染症研究所「風疹抗体価の読替に関する検討－H I 価と国際単位」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/allarticles/surveillance/2250-iasr/related-articles/related-articles-398/3451-dj398b.html>

※追加的対策の定期予防接種の基準値とは異なりますので、ご注意ください。